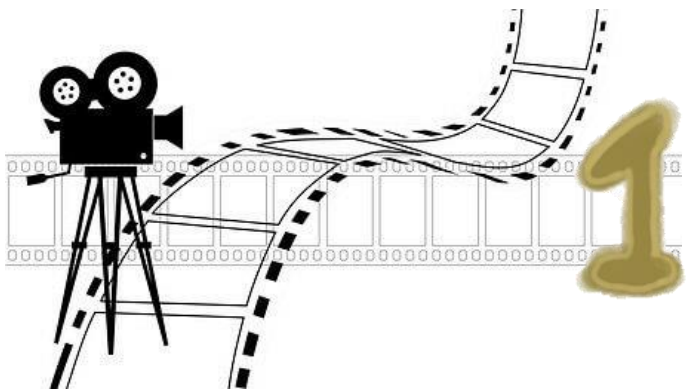


The door to the books

11月



令和6年度
文部科学大臣表彰
子供の読書活動優秀実践校

図書委員制作担当
2-5
2-6
2-6

令和6年度
五島高校：図書委員会
11月14日作成
11月29日発行

イラスト部制作担当
2-1
2-2
1-1
1-1
1-1

こんにちは、図書委員会です。

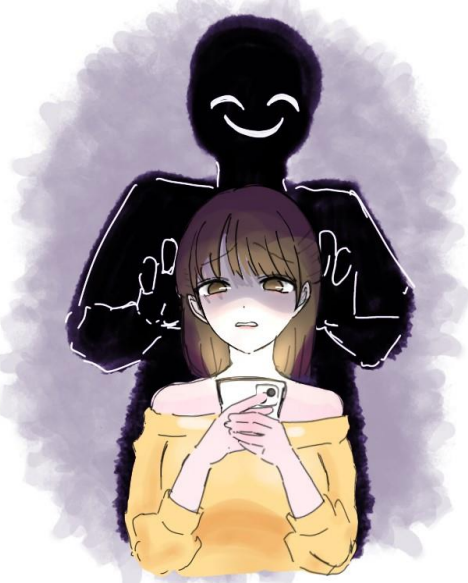
今回のテーマは「原作本とその映画化」です。

五島には映画館がないので、DVD やテレビ映画が待ち遠しいですね。
皆さんは、原作本を読んでから映画を観ますか？それとも映画が先ですか？
映画だけ！と言う人はもったいない！ぜひ図書館で本を借りてみましょう。



余命10年
著者：小坂 流加
出版社：文芸社
原作：2007年6月発行
劇場：2022年3月公開

二十歳の彼女は、数万人に一人という不治の病になり、余命が10年であることを知る。
これは、著者自身の闘病生活の物語。
原作は自分が生きた証が詰め込まれつつ、自分の死を見つめている目線が心に残る。そして、衝撃は涙よりせつないラブストーリーの結末に。
映画は実人生に大きく寄せている。
あと10年しか生きられないと知ったらあなたは
どうしますか？



わたしの幸せな結婚(全8巻)
著者：顎木 あくみ
出版社：KADOKAWA
原作：2019年1月発行
劇場：2023年3月公開

私のお勧めは、この和風シンデレラストーリーです。自由恋愛が認められていなかった明治・大正期の架空の時代に、孤独な二人が少しずつお互いの大切な人になっていく姿が感動します。
現代人は自己中心的な人が多いと思う中で、人を大切に思う気持ちやさりげない行動ができる人は素晴らしいと思います。
異能力をテーマにした物語なので、好物な人には大いに楽しめるはず。私は原作本を読んでから、映画鑑賞をお勧めします。



おいしくて泣くとき
著者：森沢 明夫
出版社：角川春樹事務所
原作：2020年6月発行
劇場：2025年4月公開予定

みなさん、最近泣いたのはいつか覚えていますか？
この小説は「子ども食堂」がテーマで、様々な現代社会の問題を物語にしています。
それぞれの人物の目線で語られ、心にキラリと輝く言葉がいくつも出てきます。また、ラストが予想外の展開になるので、ハンカチが必須です。
ぜひ読んでみてください。
映画館で鑑賞したい物語。映画が待ち遠しいです。



マッチング
著者：内田 英治
出版社：KADOKAWA
原作：2024年1月発行
劇場：2024年2月公開

親友の勧めでマッチングアプリを始めた彼女は、マッチした男性と会うが予期せぬ恐怖体験をすることになるサスペンススリラー。
5月には紙・電子版の累計10万部を突破する五高生にも人気の小説。なぜ人気なのか？それは、時代に合った身近なツールだからだろう。
不安や恐怖とは別に、丁寧に人とつながる大切さを描いていると思う。
原作も映画も、どちらが先はないので楽しんでみてください。



大きな玉ねぎの下で
著者：中村 航
出版社：小学館
原作：2024年8月発行
劇場：2025年2月公開予定

バイト先で知り合った大学生のラブストーリー。二人は連絡用のバイトノートがきっかけで、まだお互いを知らない。初デートは日本武道館で初めて会う約束をすることに。
タイトルの「大きな玉ねぎ」とは、日本武道館の屋根の上にあるシンボルのことで、玉ねぎに見えます。ここまで話すと、爆風スランプの歌詞がよぎる人もいるでしょうか？ストーリーがこの名曲と響き合うので、ぜひ家族に紹介してみてください。映画も楽しみです。



日本武道館の偽宝珠(ぎぼし)



秋は本にひたる

3年生は受験の追い込み！ 2年生は修学旅行！ 1年生はバラモン発表！
それぞれが目標に向かっていきます。1、2年生は期末考査が終わり、
少し読書する時間が持てるでしょうか？今年の秋も終盤ですが、
本にひたり自分を創る本に出会って欲しいです。

スポーツの秋



本番で負けない脳
著者：善家 賢
出版社：新潮社

私がメンタルを強くしたいと思った時に、この本に出会いました。

この本はNHKディレクターである著者が、主にスポーツに応用されている脳科学の実態について、取材過程をまとめたもので、本番に強い人は脳波の出方が違い、弱い人でも脳波をコントロールできれば実力を発揮できると言っています。ノウハウ本ではなく客観的に取材した事実をまとめた本なので信用できると思います。私もこれでメンタルが強くなれるでしょうか？



アスリートのための食トレ
著者：海老 久美子
出版社：池田書店

「食トレ(食事トレーニング)」とは、食べ物の力で強い体を作ること。食べ物の力というと、まず栄養素をイメージすると思いますが、それだけではありません。

例えば、食べ物の姿や色を見ると食欲が湧き楽しくなりますよね。これも食べ物の力です。野菜を切っている音やお肉が焼けるにおいがするとお腹が空いて待ち遠しいですね。これも食べ物の力です。

本書は、こんなにも奥深い「食べ物の力」をアスリートやアスリートを育てる方々に味わってもらうために作られました。ぜひ読んでみてください。

芸術の秋



音楽好きな脳
著者：ダニエル・J・レヴィティン
出版社：白揚社

好きな音楽の中にはテンションが上がる曲、逆にリラックスさせてくれる曲などあります。音楽は「心地よさ」をもたらしてくれますが、それはどういう事なのか？

音楽が好きだからというのが答えだと思うが、それよりも根本的な思考の源である脳が関係しているという内容です。音楽の魅力が科学的に解明されます。

音楽好きな人はぜひ読んでみてください。



カメラはじめます!
著者：こいし ゆうか
出版社：サンクチュアリ

カメラを上手く撮るコツは、3つ! 凄く簡単です。その3つは、「ボケ」と「明るさ」と「色」なのです。「ボケ具合を変える」ポイントは、ゆる〜い漫画で分かりやすくまとめてありまして、特に写真部にはぜひ読んでもらいたい一冊です。

この秋、被写体と向き合うのもいいですね。出来ないことが出来た時の感動はこの上ないです。

心に残る写真を撮ってみませんか？



そうだ! 図書館へ行こう!!

魔女の館へようこそ

図書館入口のガラスにミステリーやファンタジーの本を楽しんでもらおうと、イラストレーション部とコラボで下の絵を描きました。たくさん来館してください。



制作：2-1
2-2

災害・防災特設コーナー

今年に入り、各地で震度5弱以上の揺れが相次ぎ、なぜ今、大地震が続くのだろう？ 図書委員が、「次」なる災害に備えて、関連する本を置きました。調べたコメントも添えています。ぜひご覧ください。



制作：1-6

クラス対抗多読書コンクールのお知らせ

このコンクールは、五高図書館の本を多く読み、豊かな人間性の形成、語彙力・読解力の向上を目指し、クラス単位で行うことで、協調性やクラスで読書を行う雰囲気作りを目指す目的で行われます。

対象：第1・2学年の全クラス

期日：令和6年12月2日(月)～令和7年1月31日(金)

方法：一人一冊借りるごとに1点と計算し、合計点をクラス人数で割った値(平均値)の高さでクラス順位を競う。

表彰：優勝(1クラス)、準優勝(1クラス)を全校集会で表彰する。

クラスみんなで読書して、優勝を目指そう!

図書館統計のお知らせ

10月の貸出冊数は341冊です。

昨年度は347冊でした。

10月昼休みと放課後の入館者数は317人/22日でした。

